



地域医療連携室だより

Vol. 99

平成 29 年 9 月 1 日発行

発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院 地域医療連携室

住所 〒520-0804

滋賀県大津市本宮二丁目 9 番 9 号

TEL 077-526-8192 FAX 077-522-0192

大津市民病院 検索



小児科新生児室が新しくなりました！

当院では従来から治療介入が必要な新生児の医療を小児科新生児室で行ってありますが、平成29年6月30日をもって小児科病棟が別館の3階から本館5階の5A病棟に移転しましたので、それに伴い小児科新生児室も5A病棟で装いを新たに再オープンしました。いわゆるNICUとして認可を受けておりませんのでNICU準拠病床ということになり病床数も5床と小規模ですが、在胎週数が32週以降の早産児や出生体重が1500g以上の低出生体重児、その他の治療介入を必要とする正期産児の診療が可能です。院内出生に対応できるほか、滋賀県の新生児研究会新生児空床情報システムを経由してドクターカーによって他院から搬送される新生児の受け入れも行っています。

新生児医療では出生後やむをえず家族と分離される期間が生じますので、適切な医療介入はもちろんのこと、家族と新生児の関係性の構築と維持に配慮することが重要になります。小児科新生児室が産婦人科病棟と同じ5階に移転したことにより家族と新生児のアクセスが向上し、特に母親と新生児が面会しやすい環境になりました。このこともあって移転後は看護スタッフの英断により面会時間の制限が大幅に緩和されています。また、新しい小児科新生児室の自慢は「窓越し面会室」です。

窓越し面会室



窓越し面会室からはご家族が窓越しで新生児に会うことができますので、特に入室を制限されるご兄弟姉が面会を楽しみにしていただけると思います。

移転改築後の小児科新生児室はとてもきれいです。これからも小児科新生児室のスタッフは新生児と家族が安心して診療を受けることができるように、産婦人科と小児科、医師と看護師、コ・メディカル間のチーム連携を深め、新たな気持ちでがんばって参りたいと考えております。関係機関の皆様には今後ともご協力、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。(文責:小児科 木原明生)

赤ちゃんケア中



電子カルテ入力デスク

調乳中





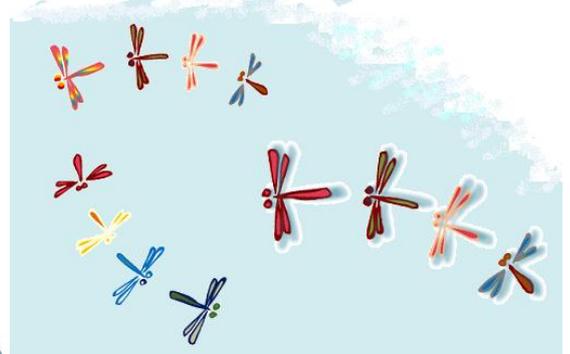
～『チーム YUKETSU』を結成しました～



輸血療法は、現在医療にとっては不可欠です。当院では平成27年度、3068単位の赤血球製剤、7845単位の濃厚血小板製剤、524単位の新鮮凍結血漿を528人の患者様に輸血しています。安全な輸血体制を維持するために、輸血療法委員会(医師10名・看護師1名・事務職1名・臨床検査技師2名で構成)を設置し、輸血に関するマニュアル作成や輸血製剤の使用量の把握、適正使用の推進、輸血に関するインシデントの対応等を行っています。

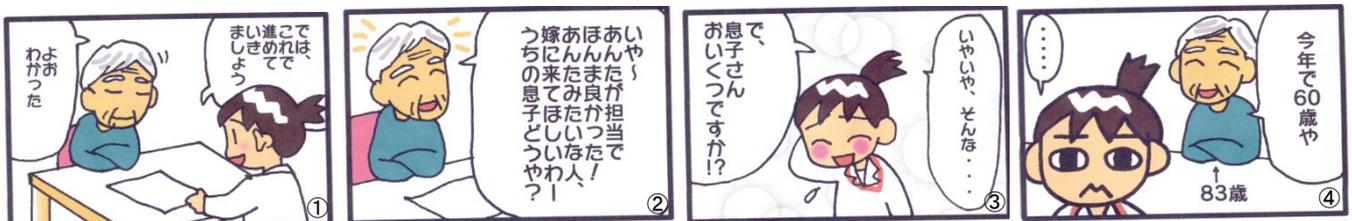
日本輸血・細胞治療学会は、輸血に関する正しい知識と的確な輸血検査により、輸血の安全性の向上に寄与することのできる臨床検査技師の育成を目的として平成7年度より認定輸血検査技師制度を発足しました。当院には2名の認定輸血検査技師が専任として輸血業務に携わっています。さらに、輸血に関する正しい知識と看護能力を持つ看護師の育成を目的とし、平成22年より学会認定・臨床輸血看護師制度が発足しました。現在、全国には約800名が活躍しています。滋賀県には4名しかいませんがそのうち2名が当院の看護師です。

この度、医師と認定輸血検査技師ならびに学会認定輸血看護師が相互に協力し合い、院内の輸血医療の安全性と質のさらなる向上を目的に輸血療法委員会の下部組織として「チームYUKETSU」を結成しました。以前より安全な輸血体制は構築されていますが、今後も輸血を受けていただくすべての患者様に適応していくために、種々の問題が発生したときにはその原因を突き止め適切な処置をすることにより安全な輸血の維持に努めたいと考えています。その中でも看護師の役割は、輸血に必要な検査用血液の採血や輸血中の副作用観察等があり患者様との関わりが重要となります。そこで学会認定輸血看護師が院内の輸血看護のリーダーとなり、さらに安全な輸血療法に取り組むとともに、輸血後の副作用や感染症対策についてもきめ細やかな対応をめざしていきたいと思えます。



MSW アイコさん

作：まきろん





こんな看護をしています - 8A 病棟 -

当病棟は血液内科・糖尿病内科・呼吸器内科・眼科の混合病棟です。患者様に安全・安楽な看護が提供できるよう、「学会認定臨床輸血看護師」、「日本糖尿病療養指導士」「滋賀県糖尿病療養指導士」、「日本禁煙学会認定専門看護師」の資格を取得した看護師が中心となり、チーム別に看護活動を行っています。



8A 病棟 看護師長
高橋 智枝子

<学会認定臨床輸血看護師>



学会認定臨床輸血看護師

滋賀県では現在4名の「学会認定臨床輸血看護師」が活動を行っており、そのうち2名が当院8A病棟に所属しています。そして本年度から立ち上がった医師・臨床検査技師・看護師から構成された「チームYUKETSU」として本院で活動しています。8A病棟では今年度も3名が資格取得を目指して勉強しており、今後も輸血に関する正しい知識と的確な輸血看護が実施できるように病棟や院内で活動を行っていきたくと思っています。

<日本糖尿病療養指導士>

日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは糖尿病治療に最も大切な自己管理(療養)を患者様に指導する医療スタッフのことで、当病棟には3名います。糖尿病とその療養指導全般に関する知識を持ち、医師の指示の下で患者様に療養指導を行います。

CDEJ 看護師



CDE 滋賀看護師



<滋賀県糖尿病療養指導士>

滋賀県糖尿病療養指導士(CDE滋賀)とは滋賀県で糖尿病とその療養指導を行う医療スタッフのことで、当病棟には3名います。「糖尿病チームコンパス」として活動し、専門的療養指導を行うため、毎週一回チームカンファレンスを行っています。

<日本禁煙学会認定専門指導看護師>

役割は禁煙をされる方への精神的サポートや、カウンセリング・指導を行い禁煙成功へ導くよう支援する看護師のことで当病棟には1名います。

当院での活動として、入院中から禁煙される患者様に動機付けを行い、退院後禁煙外来受診につながるよう関わっています。禁煙外来は毎週木曜日13時から当院別館棟4階の健診センターで行っています。是非お越し下さい

学会認定専門指導看護師



研修医 note



本年度当院では、19名の研修医(1年目:11名、2年目:8名)を受け入れています。研修プログラムでは、地域の先生方のお世話になることもあると思いますが、このコーナーではそんなフレッシュな研修医をどんどん紹介していきます！

1.氏名:伊藤 渉(いとう わたる)

2.出身大学と卒業年度

鹿児島大学 平成27年度卒業



3.Dr.をめざした理由

知的好奇心が患者様に直結する仕事に魅力を感じ、医師を目指しました。

4.どんなDr.になりたい？

研究にも興味があります。
臨床も研究もできる医師になりたいです。

5.研修を通して感じたこと

患者様やご家族様はもちろん、一緒に働くスタッフの皆様に対しても誠実な態度でいることが大切だと感じています。

6.地域の先生方へのメッセージ

地域の先生方のご理解とご協力があってこそ、充実した研修生活を送れていると感じております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

市立大津市民病院大学レポート

第2回 健康講座

平成29年7月20日(木)14時～15時、市立大津市民病院9階大会議室にて、平成29年度第2回市立大津市民病院大学 健康講座を開催いたしました。

講師は、当院眼科診療部長 近藤 衣里医師、テーマは「中高年に多い眼の病気」で、参加者は院内3名、院外64名の計67名でした。

内容は、中高年の眼の病気の中でも特に多い、「白内障」と「緑内障」についてのお話でした。名前は似ているけれど全く違うこの病気の疫学から治療までの丁寧なお話で、参加者の皆さんも身近な病気の話にとっても熱心に聞き入っておられました。

終了後のアンケートでも、「とても丁寧なお話でよく理解できた。」「白内障の手術を受けたら必ず良くなると思っていたが、そうではないこともあると分かった。」「緑内障は、気が付かないうちに症状が進むとのことなので年に一度は眼科に行こうと思った。」などの感想をいただきました。



★9月開催のお知らせ★ (参加費・駐車料金:無料)



●市立大津市民病院大学・健康講座

9月22日(金) 14時～15時30分

テーマ:「～もうツラくない!大腸の新しい検査～
大腸CT 検査のお話」

講師:消化器内科 田中 順子

場所:市立大津市民病院 9階大会議室

●『化学療法研修会—市立大津市民病院の実力—』

9月22日(金) 17時30分～18時30分

テーマ: 1:婦人科症例提示「子宮卵巣癌」
2:泌尿器科症例提示「腎尿路膀胱癌」

講師: 1:当院婦人科診療部長 天野 泰彰

2:当院泌尿器科医長 増井 仁彦

場所:市立大津市民病院 9階 会議室 A B

お申し込み・お問い合わせ

地方独立行政法人 市立大津市民病院 2階
地域医療連携室(直接来院またはお電話にて)
TEL:077-526-8192(平日 13:00～17:00)



●第29回総合内科症例検討会

9月14日(木) 17時30分～(約1時間)

テーマ:「咽頭不快、食欲不振を主訴に受診した79歳女性」
症例提示:臨床研修センター研修医 西村 允邦

公開講座としていますが、院外からも
多数の参加をお待ちしています。

●NST勉強会

9月26日(火) 17時30分～19時

テーマ:「外科疾患と栄養管理」

講師:外科 藤田 覇留久

場所:市立大津市民病院 9階 会議室 3

※ お問い合わせは栄養部 西田まで
TEL:077-522-4607(代表)

●患者相談支援室研修会

—がん治療に伴う外見変化のお悩みはありませんか?—

9月27日(水) 13時30分～14時30分

テーマ:「脱毛とネイルのケア方法」

講師:外部講師

場所:市立大津市民病院 9階会議室 2

※ お申し込み・お問い合わせは1階患者相談支援室
TEL:077-522-4607(代表)